

第6章 食でつながるコミュニティ

引用・参考文献

青砥恭 (2009) ドキュメント高校中退一いま、貧困がうまれる場所, ちくま書店

赤坂憲雄 (2017) 性食考, 岩波書店

秋田喜代美, 小西祐馬, 菅原ますみ (2016) 貧困と保育 社会と福祉につなぎ、希望をつむぐ, かもがわ出版, p. 196-220

足立己幸 (1983) NHK「おはよう広場」なぜひとりで食べるの—食生活が子どもを変える, 日本放送出版協会

足立己幸 (2000) 知っていますかこどもたちの食卓：食生活からからだと心が見える, 日本放送出版協会

阿部彩 (2008) 子どもの貧困—日本の不公平を考える—, 岩波新書

阿部彩 (2014) 子どもの貧困 II—解決策について考える—, 岩波新書

アマルティア・セン, 池本幸生訳 (2011) 正義のアイデア, 明石書房

伊藤守他編 (2017) コミュニティ事典, 春風社

飯沼直樹 (2018) 地域で愛される子ども食堂；つくり方・続け方, 翔泳社

一番ヶ瀬康子, 小川利夫, 木谷宜弘, 大橋謙策編著 (1987) シリーズ福祉教育 1 福祉教育の理論と展開, 光生館

一番ヶ瀬康子, 大橋謙策編著 (1988) シリーズ福祉教育 2 学校における福祉教育実践 I 保育所・幼稚園・小学校, 光生館

岩田美香 (2008) 貧困家庭と子育て支援, 季刊社会保障研究, 43 (3), 東京大学出版会

岩田正美編著 (2010) リーディングス日本の社会福祉 貧困と社会福祉, 日本図書センター

岩田正美 (2017) 貧困の戦後史 貧困の「かたち」はどう変わったのか, 筑摩書房

岩村暢子 (2003) 変わる家族変わる食卓：真実に破壊されるマーケティング常識, 勁草書房

岩村暢子 (2005) 〈現代家族〉の誕生：幻想系家族論の死, 勁草書房

岩村暢子 (2007) 普通の家族がいちばん怖い：徹底調査！破滅する日本の食卓，新潮社

岩村暢子 (2010) 家族の勝手にしょ！：写真 274 枚で見る食卓の喜劇，新潮社

上野正道 (2022) ジョン・デューイ 民主主義と教育の哲学，岩波新書

岡村重夫 (1970) 地域福祉論，光生館

岡村重夫 (1976) 福祉教育の目的，伊藤隆二・上田薫・和田重正編，福祉の思想・入門講座 3 福祉の教育，柏樹社，26，p. 13-36

小川利夫 (1985) 教育福祉の基本問題，勁草書房

小川利夫，大橋謙策編著 (1987) シリーズ福祉教育 5 社会教育の福祉教育実践，光生館

小川利夫 (1994) 小川利夫社会教育論集第五巻 社会福祉と社会教育－教育福祉論－，亜紀書房

荻野悦子 (2018) 貧困を乗り越える力をはぐくむ，貧困・格差の現場から 誰も置き去りにしない社会へ，新日本出版社

表真美 (2010) 食卓と家族；家族団らんの歴史的変遷，世界思想社

川崎末美 (2001) 食事の質、共食頻度、および食卓の雰囲気か中学生の心の健康に及ぼす影響，日本家政学会誌，52 (10)，p. 923-935

川端有子，西村醇子 (2017) 子どもの本と〈食〉，玉川大学出版部

キャロル・ギリガン著，岩男寿美子翻訳 (1986)，もうひとつの声－男女の道徳観のちがいと女性のアイデンティティ，川島書房

河村美穂 (2009) 特集/食育と福祉教育〈巻頭言〉?!食育と福祉教育?!!，日本福祉教育・ボランティア学習学会監修，ふくしと教育，3，p. 2-3

河村美穂 (2018) 特集論文食でつながるコミュニティ解説，日本福祉教育・ボランティア学習学会研究紀要，31，p. 6-7

隈元晴子，伊井義人，池田隆幸，稲川正勝，大矢一人，小川恭子，木村弘，佐藤典子，高橋勇造，平井照枝，若狭重克，小場冴香 (2016) 居場所のない子どもたちへー「食」と「教育」で支える大学・地域・NPO の挑戦 (藤女子大学人間生活学部公開講座シリーズ 1)，共同文化社

厚生労働省 (2016) 平成 27 年度自立相談支援事業等実績調査

佐藤郁哉 (1992) フィールドワーク, 新曜社

佐藤慶幸 (2002) NPO と市民社会, 有斐閣

佐藤慶幸 (2007) アソシエティブ・デモクラシー, 有斐閣

滋賀の縁創造実践センター (2017) 「この子らを世の光に」と「子ども食堂」, 滋賀の縁創造実践センター

菅原ますみ編 (2012) 格差センシティブな人間発達科学の創成 1 巻 お茶の水大学グローバル COE プログラム 子ども期の養育環境と QOL, 金子書房

菅原ますみ他編著 (2016) 貧困と保育, かもがわ出版

ステファニー・クーンツ著, 岡村ひとみ訳 (2003) 家族に何が起きているのか, 筑摩書房

志水宏吉 (2001) 研究 VS 実践: 学校の臨床社会学に向けて, 東京大学大学院教育学研究科紀要, 41, p. 365-378

全国社会福祉協議会・福祉教育研究委員会 (1982) 学校外における福祉教育のあり方と推進中間報告, 全国社会福祉協議会

滝川一廣 (2017) 子どものための精神医学, 医学書院

ダニエル・E・リーバーマン、塩原通緒訳 (2017) 人体六〇〇万年史 (上), 早川書房

田村眞八郎他編 (1999) 講座食の文化第 7 巻 食のゆくえ, 農山漁村文化協会

田村光子 (2016) 子どもの居場所の機能の検討, 植草学園短期大学研究紀要, 17, p. 31-42

辻浩 (2017) 現代教育福祉論 子ども・若者の自立所支援と地域づくり, ミネルヴァ書房

テス・リッジ著・渡辺雅男監訳 (2010) 子どもの貧困と社会的排除, 櫻井書店

東京都 (2017) 東京都子供の生活実態調査報告書【小中高校生等調査】

豊島子ども WAKUWAKU ネットワーク編著 (2016) 子ども食堂をつくろう! 一人がつながる地域の居場所づくり, 明石書店

外山紀子 (2008) 発達としての共食: 社会的な食のはじまり, 新曜社

外山紀子 (2008) 食事場面における 1~3 歳児と母親の相互交渉: 社会的な活動としての食事の成立, 発達心理学研究, 19, p. 232-242

中島修 (2018) 食でつながる「子ども村：中高生ホッとステーション」の実践の特長と可能性～岡村福祉教育理論に基づく分析を通して～, 日本福祉教育・ボランティア学習学会研究紀要, 31, p. 8-18

中堀伸枝, 関根道和, 山田正明, 立瀬剛志 (2016) 子どもの食行動・生活習慣。健康と家庭環境との関連：文部科学省スーパー食育スクール事業の結果から, 日本公衆衛生雑誌, 63 (4), p. 190-201

中村生雄 (2010) 日本人の宗教と動物観, 吉川弘文館

仁平典宏 (2011) 「ボランティア」の誕生と終焉, 名古屋大学出版会

根ヶ山光一, 外山紀子, 河原紀子編 (2013) 子どもと食・食育を超える, 東京大学出版会

20周年記念リーディングス編集委員会編集 (2006) 日本福祉教育・ボランティア学習学会 Readings 福祉教育とボランティア学習の新機軸ー学際性と変革性ー, 大学図書出版

野尻紀恵 (2021) 子どもの隠された貧困を支援するスクールソーシャルワーカーの役割, 大学図書出版

野尻紀恵 (2018) 食をとまなう子どもの夜の居場所のケース・スタディ：社会関係の紡ぎ直しの検討, 日本福祉教育・ボランティア学習学会研究紀要, 31, p. 44-58

原田正樹 (2009) 共に生きること共に学び合うことー福祉教育が大切にしてきたメッセージ, 大学図書出版

原田正樹 (2014) 地域福祉の基盤づくりー推進主体の形成ー, 中央法規

平野隆之 (2008) 地域福祉推進の理論と方法, 有斐閣

平山尚, 武田丈, 藤井美和 (2002) ソーシャルワーク実践の評価方法 シングル・システム・デザインによる理論と技術, 中央法規

マッキーヴァー, 中久郎他監訳 (1975) コミュニティ, ミネルヴァ書房

松岡是伸 (2017) 名寄市における子どもの学習支援・子ども食堂・子どもの居場所づくりの実践：地域における各機関・団体の連携とステイグマの払拭を願って, 名寄市立大学コミュニティケア教育研究センター年報, 1 (通巻35号), p. 109-124

松村淳 (2018) (研究活動半活動報告) 子ども食堂から都市とコミュニティの現在を考える：「これからの都市と居場所と協働を考える会」報告, 社会学批評, 7, p. 59-64

村上のり子(2015)大人もくつろげる居場所「要町あさやけ子ども食堂」,東京・生活者ネットワーク,生活者通信,p.286

見田宗介(2008)まなごしの地獄:尽きなく生きることの社会学,河出書房新社

道中隆(2015)貧困の世代間継承—社会的不利益の連鎖を断つ,晃洋書房

武藤八恵子(1989)食物の授業,家政教育社

ヤコブ・L・メイ著,澤田治美他訳(1996)ことばは世界とどうかかわるか,ひつじ書房

安福栄希,森本富裕菜,前田博子(2017)運営主体および空間からみた子ども食堂の分類に関する研究,豊田工業高等専門学校研究紀要,50,p.31-37

山野良一(2017)子どもの貧困対策を斬る,現代思想,4月,青土社

山田和夫(2015)妻が遺した一枚のレシピ,青志社

山田和夫,栗林知絵子,山野良一,白井和宏,さいきまこ,眞弓準,横田一,おしどりマコ,古沢広祐,大河原雅,杉田敦(2016)深刻化する子どもの貧困—子ども食堂を作ろう!,社会運動,421,ほんの木

ユーリア・エンゲストローム著,山住勝広他訳(1999)拡張による学習—活動理論からのアプローチ,新曜社

吉田祐一郎(2016)子ども食堂活動の意味と構成要素の検討に向けた一考察:地域における子どもを主体とした居場所づくりに向けて,四天王寺大学紀要,62,p.355-368

吉原直樹(2011)コミュニティ・スタディーズ,作品社

R.リスター著,松本伊智朗監訳(2011)貧困とはなにか—概念・言説・ポリテクス—,明石書店

レイヴ&ヴェンガー著,佐伯胖訳(1933)状況に埋め込まれた学習,産業図書,p.10-12

ロバートK.イン著,近藤公彦訳(2014)新装版ケース・スタディの方法第2版,千倉書房

Bee Wilson 著,堤理華訳(2017)人はこうして「食べる」を学ぶ,原書房

Birch, LL (1980) Effects of peer model's food choices and eating behaviors on preschoolers' food preferences. Child Development, 51 p. 489-496

Bruner, J. (1990) *Acts of Meaning*, Harvard University Press

Jingxiong J. (2007) Influence of Grandparents on Eating Behaviors of Young Children in Chinese Three-generation families, *Appetite*, 48, p. 377-383

Olson, D.R. and Bruner, J. S. (1996) "Folk Psychology and Folk Pedagogy," in Olson, D. R. and Torrance N. (eds.), *Handbook of Education and Human Development: New models of Learning, Teaching, and Schooling*, Blackwell, p. 9-27

Sara Ruddick (1998) *Maternal Thinking: Toward a Politics of Peace*, Beacon Press Boston